

# 2023 年度事業報告書

－2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日－

2023 年 3 月 20 日開催の理事会で決議された 2023 年度事業計画にもとづき、研究開発助成、国際交流助成、医療貢献活動助成、中高生への普及啓発などの事業を実施した。

## I. 助成事業

### 1. 研究開発助成

#### (1) 研究開発助成（国内）

医療現場において新しい価値を提供する研究開発を対象として、4 月 1 日から 6 月 30 日まで募集をした結果、359 件の応募があった。選考委員による書類選考を経て 11 月 10 日に選考委員会を開催して選考を行った。また、2021 年度及び 2022 年度に採択された特定研究開発助成及び開発助成の継続審査も併せて実施し、11 月 30 日の理事会において 119 件の採択及び 13 件の継続助成が承認された。募集領域毎の採択件数、助成金額は下記の通り。

募集領域	金額 (万円)	採択数 (件)	合計額 (万円)
I 特定研究開発助成	1,000	1	1,000
II. 開発助成			
① 医療機器開発	400	5	3,600
② 再生医療開発		4	
III. 研究助成			
① 医療機器研究	200	19	19,200
② 再生医療研究		15	
③ バイオマテリアル研究		5	
④ 生理活性物質・生体成分研究		38	
⑤ 予防医療研究		19	
⑥ 医療安全・レギュラトリーサイエンス研究	100	6	1,300
⑦ 看護研究		7	
特定研究開発助成（継続分）	1,000	2	2,000
開発助成（継続分）	400	11	4,400
合計		132	31,500

#### (2) 研究開発助成（海外）

開発途上国で実施される、当該地域の医療・公衆衛生の改善に貢献する研究開発を対象に、5 月 1 日から 8 月 31 日まで募集をした結果、8 件の応募があった。選考委員による書類選考を経て 10 月 24 日に選考委員長が 2 件を採択し、11 月 30 日の理事会で承認された。

・採択数：2 件、助成金額：計 600 万円

## 2. 国際交流助成

生命科学にかかる科学技術に関する研究を目的として開催される研究集会を対象とし、集会助成と小規模研究会助成の2つの区分にて、下記の通り2期に分けて助成を行った。

### (1) 2023年度（後期分）

2023年10月～2024年3月に開催される研究集会を対象とし、7月1日から8月7日まで募集をした結果、14件の応募があった。選考委員による書類選考を経て選考委員長が14件全件を採択し、9月19日の理事会で承認された。

- ・集会助成 採択数：11件、助成金額：計550万円
- ・小規模研究会助成 採択数：3件、助成金額：計150万円

### (2) 2024年度（前期分）

2024年4月～9月に開催される研究集会を対象に1月5日から2月7日まで募集を行った結果、33件の応募があった。選考委員による書類選考を経て選考委員長が30件を採択し、3月25日の理事会で承認された。

- ・集会助成 採択数：14件、助成金額：計700万円
- ・小規模研究会助成 採択数：16件、助成金額：計800万円

## 3. 医療貢献活動助成

国内および開発途上国において、疾病・医療に関する普及啓発活動や医療・保健の水準向上を目的とした活動を行なっている団体を対象に、7月1日から9月30日まで募集した結果、26件の応募があった。選考委員による書類選考を経て11月17日に選考委員長が16件を採択し、11月30日の理事会で承認された。

- ・採択数：16件、助成金額：計1,600万円

## II. 褒賞事業

### 第3回森下泰記念賞

医工連携・融合領域において顕著な業績を上げ、今後の活躍が期待される研究者を対象とし、6月1日～8月31日に公募した結果、5件の応募があった。選考委員による書類選考を経て11月17日の選考委員会で候補者1名を選出したが、現時点での研究成果をもって授賞とするには時期尚早との理由により12月16日の理事会で否決され、第3回森下泰記念賞は該当者無しとなった。

### Ⅲ. 普及・啓発事業

中高生などの若い世代を対象に生命科学研究の魅力を伝える活動として、下記の活動を行った。

#### 1. Web サイト「生命科学 DOKIDOKI 研究室」

下記の4つのコンテンツを計17回更新した。

- ・いま注目の最先端研究・技術探検（4回）
- ・この人に聞く「生命科学に関わる仕事っておもしろいですか」（4回）
- ・中高生が第一線の研究者を訪問「これから研究の話をしよう」（3回）
- ・マンガ de ひもとく生命科学のいま「ドッキン！いのちの不思議調査隊」（6回）

また、サイト閲覧数の増加を目的にX（旧 Twitter）によるプロモーションを継続するとともに、Web サイトへの誘導・生命科学への興味喚起を目的とした無料ノートを制作し、SSH 指定校 179 校の 1 年生を対象に計 50,205 部を配布した。さらに、全国の科学館・博物館向けに Web サイト紹介用の展示パネルを制作し、無償貸出を実施した。

#### 2. サイエンスカフェ

7月28日（金）、29日（土）の2日間、全国より高校生30名（12都道府県、15校）を招待し、東京女子医科大学・早稲田大学連携 先端生命医科学研究施設「TWIns」の協力のもと、第11回サイエンスカフェ2023を実施した。

#### 3. シンポジウムの開催

9月18日（月・祝）、中高生とその保護者を対象に医工連携・融合をテーマとした「中高生と“未来の医療”を考えるー先端技術 DOKIDOKI シンポジウムー」をハイブリッドで開催し、来場:129名、視聴:469名が参加した。

### Ⅳ. その他

#### 2023 年度贈呈式の開催

3月4日（月）に経団連会館において、2023 年度研究開発助成の贈呈、記念講演が行われ、116名が参加した。

### Ⅴ. 管理業務

#### 1. 理事会

開催日	議案他
5月22日	第1号議案 2022 年度事業報告書及び計算書類の承認 第2号議案 評議員会招集の決定 第3号議案 テルモ株式会社第108期定時株主総会において、株主としての議決権行使を理事長に一任する件 (上記3議案の審議結果：原案の通り承認)

	報告事項：代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告
6月29日	第1号議案 常務理事の選定 (上記1議案の審議結果：原案の通り承認)
9月19日	第1号議案 2023年度国際交流助成金(後期分)助成先の決定 (上記1議案の審議結果：原案の通り承認)
11月30日	第1号議案 2023年度研究開発助成(国内)助成先の決定 第2号議案 2023年度研究開発助成(海外)助成先の決定 第3号議案 2023年度医療貢献活動助成 助成先の決定 (上記3議案の審議結果：原案の通り承認)
12月16日	第1号議案 第2回森下泰記念賞授賞者の決定 第2号議案 国際交流助成 推薦者追加の件 (上記第1号議案は否決、第2号議案は原案の通り承認)
3月25日	第1号議案 2024年度事業計画書、資金調達及び設備投資の見込み、 収支予算書 第2号議案 2024年度国際交流助成(前期分)助成先の決定 第3号議案 役員等の定年に関する規程の改訂 第4号議案 役員規程の改訂 第5号議案 学術委員 2名の選任 第6号議案 研究開発助成(国内)選考委員 21名の選任 第7号議案 国際交流助成選考委員 5名の選任 第8号議案 医療貢献活動助成選考委員 2名の選任 (上記8議案の審議結果：原案の通り承認) 報告事項：代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告

## 2. 評議員会

開催日	議案他
6月22日	第1号議案 2022年度計算書類の承認(事業報告を含む) 第2号議案 理事1名の選任 第3号議案 評議員1名の選任 (上記3議案の審議結果：原案の通り承認) 報告事項：2023年度事業計画、収支予算書について

## 3. 行政庁関係事項

内容(届出先)	申請/届出の年月日
2022年度事業報告書、財務諸表等の提出(内閣府)	2023年6月30日
令和5年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表の提出 (小田原税務署)	2024年1月19日
2024年度事業計画等の提出(内閣府)	2024年3月29日

以上

## 事業報告の附属明細書

事業報告に関して、法人法施行規則第 34 条 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。